



白石区

第18号

2023年

3月発行

令和4年度 第2層生活支援コーディネーター活動報告

第1エリア



コロナ禍の影響で、福まちや町内会活動に対しての意欲の低下を危惧しており、新たな地域の支え合いの取り組みのきっかけとするため、地域の事業者と連携した取り組みを検討していたところ、札幌市社協が実施した研修を受講したコンビニの店長から「店舗に認知症高齢者と思われる方が多く来店しており、福祉関係者と繋がりをもちたい」という声があり、コーディネーターが店舗に伺いました。地元の町内会や関係機関との顔合わせを希望したことから、町内会長に趣旨を説明し、町内会役員・コンビニ関係者・白石地区の関係機関が情報交換を行う協議体の開催に繋がりました。関係機関の連絡先チラシの町内回覧・店舗でのチラシ設置など、少しずつではありますが協同・連携した取り組みが進んでいます。

第2エリア

北白石地区の福まち役員より、スーパーの閉店などにより身近な場所で買い物ができずに困っている高齢者が増えているという相談を受けました。コーディネーターから地域の方々に、他区の移動販売の様子や、移動販売から生まれた支え合いや交流の場づくりの取り組みを紹介したところ、移動販売を誘致したいとの声があがりました。コーディネーターが他地区で移動販売を行っていた北白石地区の八百屋に声掛けを行い、地域の意向を調整し、令和4年9月から北郷瑞穂会館で移動販売がスタートしました。利用者からは、「身近な場所で買い物が出来て大変助かっている」という声が聞かれています。同様の取り組みを区内の買い物に困っているエリアでも進めています。



第3エリア



東白石地区の本郷町内会暮らし応援隊では、コーディネーターもマップのデザイン案や関係機関との調整などの支援を行いながら、今年度本郷町内会周辺の生活に役立つ店舗情報などを掲載した『地域資源マップ』の作成を進めています。令和4年8月1日に開催した協議体では、地域の住民の皆さんや関係機関と日常生活に便利なお店の情報を出し合うグループワークを行いました。その後、高齢者の日常生活に便利な店舗の絞り込みを行い、暮らし応援隊の皆さんにマップへの掲載許可を取っていただきました。本郷商店街の会長に趣旨を説明し、商店街の店舗に完成した地域資源マップを配架していただく予定です。また、暮らし応援隊のボランティア活動の周知も兼ねて、町内会全戸に配布する予定です。

社会福祉法人 札幌市白石区社会福祉協議会

〒003-8612 札幌市白石区南郷通1丁目南8-1 白石区複合庁舎1階

TEL : 011-861-3700 FAX : 011-866-8999



ボランティア学生団体Waccoわっこ

Waccoわっことは・・・

医療系の大学に通う、学生が立ち上げたボランティアグループ、『わっこ』では、地域の高齢者の皆さんの困りごとのお手伝いをする有償ボランティアを行っています。通院・買い物の付き添い、雪かきや掃除・洗濯、スマホの使い方を教えて欲しいなどの困りごとに1時間1,000円～（1人）で対応しています。



活動紹介～大型ゴミの搬出ボランティア～

11月に白石区内に住む女性からボランティアの依頼を受け、白石区社会福祉協議会からわっこへボランティアをお願いしました。170cm以上ある洋服筆筒と茶筆筒、カラーボックスなどの大型ゴミの搬出を2名で行いました。依頼者は、「やってもらえてすごく助かった。」ととても喜ばれていました。お困り事がございましたら

☎070-1554-9482 学生団体わっこまでお問い合わせください。



みんなのくらしお役立ち手帳2022年度版 発行



私たち第2層生活支援コーディネーターは、地域にお住まいの方々がより暮らしやすくなるよう、地域資源をまとめた「みんなのくらしお役立ち手帳」を毎年2月頃更新・発行しています。今年度は地域包括支援センターや介護予防センターなど関係機関より掲載情報について意見をいただき、新たに「見守り・安否確認サービス」、「介護タクシー」、「ペットホテル・ペット預かり」、「生活支援に取り組んでいる事業所や団体」などの情報を追加しています。より多くの方々に地域資源の情報を活用していただくために、本会のHPにも情報を掲載しております。

より良い情報誌にするため「地域でこんな活動をしています。」や「こうなったら住みやすい地域になるね。」などの情報提供をお待ちしています。



日常生活のちょっとした困りごと、地域支え合いのボランティアをしたい
などのご相談はお気軽に白石区社会福祉協議会へ

☎861-3700

